

PZ カットスクリュー・ミドル ーめり込み耐力の説明資料ー

PZ カットスクリュー・ミドルの短期許容めり込み耐力は、「国土交通省 告示および木造軸組工法住宅の許容応力設計より算出した数値（以下、計算値）」と「ハウスプラス確認検査(株)にて評価を受けた数値（以下、評価値）」の2種類があります。ご検討頂く接合箇所や木材条件に応じて適切にお選びください。

【計算値】

「国土交通省 告示 1024 号第 1 の 1 のイ」および「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017 年版)」より算出した短期許容めり込み耐力です。

ベイマツ類	ヒノキ類	スギ類
11.77 kN	10.20 kN	7.85 kN

※樹種分類は「平成 13 年国土交通省告示 1024 号 第 3 の一および二」を参照。

※φ50 t6 座金と比較試験を行い、同等以上の耐力確認済み。(ハウスプラス確認検査(株) 性能試験 HP19-KT097/ HP19-KT098)

【評価値】

「ハウスプラス確認検査(株) HP 評価 (木) -21-003」の評価を受けた、短期許容めり込み耐力 15.6kN および 13.4kN です。

適用条件

- ・製材または集成材とし、断面寸法 105mm 以上×105mm 以上の木材を用いる。
- ・アンカーボルト等と土台の緊結に用いる。
- ・直接雨に曝される屋外環境を避け、断続的に湿潤状態となる恐れがない躯体内で用いる。

		樹種		
		ベイマツ類	ヒノキ類	スギ類
木材保存処理や 防腐・防蟻処理の有無	なし	15.6kN		-
	あり	13.4kN (スギ類は下記表による)		

※1 樹種分類は「平成 13 年国土交通省告示 1024 号 第 3 の一および二」を参照。

スギ類の樹種選定

適用可否	樹種
可能	つが、べいつが、べにまつ、オウシュウアカマツ
不可	えぞまつ、すぎ、とどまつ、べいすぎ、もみ、スプルース、ラジアタパイン など

※「改定 4 版 木材工業ハンドブック((独)森林総合研究所 監修)」を参考に代表的な木材を選定。